

4コマで学ぼう!

「コミュニケーション」という備え

☆先月に引き続き、NPOセンタースタッフ越水による4コマコーナーです☆

災害時には近隣の住民同士の協力が必要です。日頃からあいさつを交わしたり、町内会主催の防火防災訓練などに参加することで、ご近所との付き合いの輪を広げておきましょう。コロナ禍で、活動が制限され、我慢の日々が続きますが、「防災ネットワーク」は大事で、ご近所付き合いが災害時の「共助」の原点となりますよ。



石巻市民公益活動団体の中にも、地域での防災・減災意識の向上や、震災伝承のためにパネル展示やクイズ、映像、語り部などで日々活動されている方々があります。



石巻市NPO支援オフィス

電話・FAX: 0225-23-3641
 メール: centerishinomaki@gmail.com



ホームページ



いしのまきNPOセンター
 YouTubeチャンネル

んぽん舗



ポツ

218号

2021年10月

[発行元]

石巻市NPO支援オフィス
 〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63
 TEL・FAX 0225-23-3641
 MAIL: centerishinomaki@gmail.com
 http://ishinomakinposhienoffice.jimdo.com/
 開館時間: 月～金 10:00～20:00
 土曜日 10:00～18:00
 休館日 日曜・祝日・第四木曜日

毎月25日発行

NPOや市民活動に役立つ情報をお届けします。みなさまからの情報提供もお待ちしております。



イベント情報

面白いから読むだけ…

そんな本に出合ってみませんか?

放課後読書

○日時: 毎週水曜日 午後3時～

読み始めると面白い! それが本のすごいところ♪
 本を通して考えること、楽しむ時間を一緒に過ごしてみませんか?

○場所: 石巻市蛇田新坪寺179-8
 ○料金: 無料
 ○対象者: 小学生



○問・申込み:
 石巻キャリア教育推進ネット
 電話: 090-3649-8225(千葉)

助成金情報

みやぎ生協福祉活動助成金 (旧こ～ぷほっとわ～く助成金)

宮城県内における地域福祉の向上をめざし、福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自主的・非営利的で継続的な地域活動や研究活動を支援及び育成することを目的としています。

○助成の対象となる事業:
 上記の目的を達成するために必要な民間団体およびボランティアグループ・個人による、非営利の事業に助成します。

○助成の対象:
 宮城県内で活動している団体およびグループ・個人(法人格の有無は問いません)

○助成額:
 原則として50万円を限度とします。
 (講演会・フォーラム・演奏会などの開催に対しては、上限10万円を限度とし助成。)

○締め切り: 2021年1月20日(木)

○お問い合わせ先:
 みやぎ生協 生活文化部 地域活動推進課
 電話: 022-218-3880
 (受付時間 月～金 9:30～18:00(祝日を除く))

一緒にノルディックウォーキングしましょう! いしのまき「ノルディックポイント巡り」

○日時: 11月23日(火・祝)
 10:00開始(集合9:30)12:30解散

石巻南浜津波復興祈念公園内外のポイントを、小グループでノルディックウォーキングしながら、二時間以内(時間やコースはグループにお任せ)でまわります。当日ポイント表を渡して説明します。☆賞品もあります!

○集合場所: 石巻南浜津波復興祈念公園 聖人堀駐車場近く
 ○料金: 200円(資料代等) ※保険は各自加入してください。
 ○対象者: ノルディックウォーキング経験者
 又は同伴可 ※定員50名
 ○持ち物: ポール(各自)、ペン類。
 不織布マスクをご着用ください。
 ※当日参加前に体温測定し、平熱より高い場合はご遠慮願います。



◇問・申込み: バード takemitsu0208@yahoo.co.jp

・申し込み方法…メールにて
 ①氏名 ②年齢 ③電話番号 ④住所 ⑤経験の有無
 ⑥所属の有無(あれば明記)をご記入ください。
 ※複数人数での参加の場合は、できればまとめてお申し込みください。 締切…11月19日(金)

2022年度「生き生きシニア活動顕彰」

○対象団体:
 高齢者が主体となり、長きにわたり継続して月1回以上の地域貢献活動に取り組んでおり、今後とも安定した活動が見込まれる民間の団体(法人格の有無は問わない)。

○活動の内容:
 ①高齢者による児童・少年の健全育成活動
 ②高齢者による障がい者支援活動
 ③高齢者による高齢者支援活動
 ④高齢者による地域づくり活動

○顕彰金額: 1団体 5万円

○締め切り…2021年11月末頃を予定。
 ※この顕彰は都道府県知事の推薦に基づき実施しますので、申請方法・具体的な期日は、都道府県担当部門の指示に従ってください。(宮城県は共同参画社会推進課です。)

○お問い合わせ:
 公益財団法人日本生命財団 助成事業部
 電話 06-6204-4014
 FAX 06-6204-0120



代表理事 横山翼さん

団体概要

「障がいを抱える方のチャレンジが人と地域を繋ぐ社会を創造すること」を目的に活動しており、一人一人の「やってみたい!」や「これならできるかも!」という可能性を引き出すこと、その人のありたい姿に着目して事業をしています。

現在は主に「オンラインコミュニティ“ほっとるーむ”」「鹿妻のいろどりマルシェ」「Piece冊子作成プロジェクト」の3事業を展開しています。メンバーは4名、理学療法士、作業療法士のリハビリ専門職です。



設立したきっかけ

私は兵庫県出身で、東日本大震災を機に石巻市に2014年に移住してきました。

移住してからの5年間、生活のなかで違和感を覚えたことがありました。それは、温泉やカフェに行っても、障がいを抱える方やその家族の姿を見かけたことがないこと。なぜなのだろう?と考える日々が続きました。

そんなあるとき、障がいを抱える方から「海に入りたい」と相談を受けたことを機に、「障がいを抱える方でも、日常にないものを乗り越える力」があるのではないか。「障がいを抱える方が、まだ見ぬ景色や姿が見えるようになるまで、そのきっかけを人や地域を繋ぎながら創ること」ができるのではないか。と考えるようになりました。

私たちは、障がいを抱える方やその家族の「心の声」が、人を動かし、地域を巻き込み、新しい繋がりを築くことができるのだと信じています。

その想いをもとに、2020年2月に当法人を設立しました。

オンラインコミュニティ “ほっとるーむ”

障がいを抱える方、そのご家族だけでなく、障がいを抱える方と日常的に接する方、障がい福祉に興味を持っている学生の方、学校の先生…など、様々な立場のあらゆる障がいに関わる人たちが集まり、オンライン上で交流できる場を開いています。

これまで「はたらくってどういうこと?」「なぜ地域格差は生まれるのか?」など、様々なテーマを設け、ひとつひとつ深掘りしながら話し合い、交流を深めてきました。

私たちがオンラインコミュニティで目指していることは「人間らしいあたたかさ(寛容さ)」です。

私たちは対話を通じて、自らへの気づきと他者への理解を深め、誰もがこの社会、地域で共存していくために、「違いを認め合うこと」をコミュニティに参加しているメンバーと築いています。

☆オンラインコミュニティは、随時メンバーを募集しています。(詳細は下記ホームページより)



Hito Rehaホームページはこちら ▶▶▶



鹿妻のいろどりマルシェ

障がいの有無に関係なく、多世代・多様な人同士が繋がり、談話・談笑を通じて自然に交流できる空間づくりとして、今年6月より同マルシェを開催しています。マルシェを通じてひとりひとりの暮らしに“いろどり”をつけることを目指しており、初めての開催時には約150名もの方にご来場いただきました。(今年9月も予定していましたが、緊急事態宣言のため中止になりました。)



石巻市の障がい福祉事業所や、鹿妻地区の企業、商店の皆様にもご協力をいただいております。6月開催時は、お花やお弁当、お惣菜などの販売や、セルフ健康チェック、ボッチャ・フライングディスクなどのユニバーサルスポーツ体験も行いました。

今後は、障がいを抱える方が働いているってどういうことか?を体験できるワークショップの開催や、「動物とも共存できる」を目指して簡易的なドッグランスペースを設けることを計画しています。

☆いろどりマルシェは、鹿妻コミュニティーハウス～心の家～を会場として、6.9.12.3月に開催しています。次回は12月に開催を予定していますので、ぜひ足をお運びください。

Piece ~共に歩む両親が綴る冊子~

障がいを抱える方を育児する母親の「働きたいに相應る」プロジェクトとして、4か月間程Hito Rehaスタッフと共に「冊子を作成する」という事業になります。

育児をしながらでも働ける、その「準備期間」とともに「Piece」という冊子を通じて、障がいを抱える方を育児する両親が、本当に伝えたい想いを発信していきます。

現在、障がいを抱える方を育児する母親の常勤雇用は5%、非正規雇用では健常の方を育児する方と比べ、約20%もの差があるといわれています。

そこで、未就業の母親にアンケートをとったところ、そのうちの半数の方が雇用を希望されていることがわかり、そのことから「働きたいと思っているけど、働けない母親がたくさんいる」現状があることが見えてきました。

また両親の皆さんは「私たちの本当の想いが、社会や地域に伝わっていないのでは」と懸念されており、そのなかには、本当に理解されていない部分もありますが、うまく発信できていない部分もあるのが現状です。

そこで、社会や地域のたくさんの方たちにその想いを知っていただくために、両親の“本当に伝えたい想いをまとめた冊子”を作ることを目標として、現在クラウドファンディングを実施しています。

障がいを抱える方を育児する母親たちにとって、「自分たちのことを気軽に話せる友人がいるかどうか」が働くうえでとても大切になってきます。

私たちがサポートする上での最大のテーマは「その人が幸せになれるか」です。冊子づくりを通じて、母親同士がよりよい関係性を築きあい、ライフスタイルが向上することを目指しています。



これからの目標

障がいを抱える人たち、そのご家族は、孤立しやすい環境や状況にあります。それをゼロにするのは難しいことですが、そうなりにくい状況にすることはできます。そんな地域にしていくために、私たちはこれからも引き続き活動を行っていきたく思います。

一般社団法人 HitoReha

石巻市湊字立石64番地
電話:090-2889-2014
メール:info@hitoreha.com

